

<報道提供>

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第7報)

(7月5日 13時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

## 1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点(海岸から約2km上流)から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

## 2 県災害対策本部の活動状況

- 3日11:45 熱海伊豆山地区で土石流発生、家が流されている
- 12:00 県災害対策本部を設置
- 12:00 知事から自衛隊に災害派遣要請
- 12:45 第1回本部員会議
- 13:08 東部地域局職員2名を熱海市役所へ派遣
- 13:30 知事から消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
- 13:40 難波副知事が現地へ向け出発
- 15:00 危機管理部職員2名を熱海市役所へ派遣
- 15:30 災害救助法施行令第1条第1項第4号の適用を公示
- 16:15 第2回本部員会議
- 4日06:00 (自衛隊、消防、警察救助活動再開)
- 16:00 第3回本部員会議
- 18:00 (自衛隊、消防、警察救助活動中断)
- 5日06:00 (自衛隊、消防、警察救助活動再開)
- 13:00 危機管理部職員5名を熱海市役所へ派遣(派遣中の2名と交代)

## 3 人的・物的被害の状況 12:00現在

### (1) 人的被害

安否不明者正確な人数の把握が困難。このため、住民基本台帳ベース(215人のうち現在確認できている人は135人)で、

確認できていない人数 (80人)をローラー方式で一人ひとり確認している。

死者: 3名 (女性3名)

救助者: 26名 (男性12名、女性13名、不明1名)

うち、負傷者3名 (軽傷1名、重傷2名) ※うち、重傷者1名は死亡を確認

避難者: 562名 (全員避難所からホテルに移動)

## (2) 物的被害

被害棟数: 約130棟 (127世帯、215名)

## 4 ライフラインの状況

ガス: 熱海市伊豆山の一部で供給停止

水道: 熱海市伊豆山の全域で断水 (最大1,100件程度)

※応急給水・・・4日から簡易水槽(5カ所)の設置、給水車(4台)によるピストン搬送

通信: 正常

電気: 伊豆山地区の被災地域の一部で供給不可

## 5 関係機関の派遣状況

### ○自衛隊

活動隊	活動人数	備考
陸上自衛隊	2 隊 101名	新幹線北側上流から下流に向けて活動中 (消防合同)
	1 隊 83名	新幹線北側下流から上流に向けて活動中
	1 隊 32名	在来線一帯で重機を活用しつつ活動中 (警察共同)
	航空部隊 UH-1ヘリ 1 ドローン 3	ヘリポートは浄化センター ドローン 7:00～17:00 (常時 3機飛行)
航空自衛隊	<u>50名</u>	ドローンはホテルリゾートピア熱海を基点に活動
	<u>ドローン 6</u> <u>救助犬 5匹</u>	新幹線北側で救助犬を活用

## ○消防

### 消防機関の活動概況

区分	活動隊	活動人数	備考
県内	静岡市消防局 指揮支援隊	1 隊 6 名	熱海市消防本部で活動中
	静岡県大隊	約 40 隊 (約 160 名)	新幹線北側で活動 神奈川県大隊・警察・ 自衛隊合同
県外	総務省消防庁	6 名	
	横浜市消防局 統括指揮支援隊	1 隊 7 名	静岡県庁で活動中
	東京都大隊	約 70 隊 (約 330 名)	在来線南側で活動 東京都大隊第 2 陣に交代
	神奈川県大隊		

- ・ 熱海市消防本部85名・熱海市消防団180名活動中
- ・ 逢初川（あいぞめがわ）  
右岸：下流に向かって右側（南西方向）  
左岸：下流に向かって左側（北東方向）
- ・ 活動開始（6:00）新幹線北側を重機等活用し重点検索予定。

## ○海上保安庁

3日13:20 下田海保、伊東支署巡視艇「ポラリス」出動

13:50 巡視艇「ポラリス」伊豆山沖到着民船3隻と搜索中

14:00 漁港内2名発見報告（海保・熱海）

14:50 海保巡視船「おきつ」伊豆山沖出発

15:20 「おおすみ」横浜出発、「かの」下田出発

4日～5日「おおすみ、かの、おきつ、ポラリス、いずなみ、しきね」計6隻が搜索

## ○国土交通省

部隊	数量	備考
排水ポンプ車	3 台	かんぼの宿（熱海別館）待機中
照明車	1 台	上流部で待機
	4 台	かんぼの宿で待機
衛星通信車	1 台	市役所で待機
災害支援車	1 台	熱海土木へ配置済み
ドローン班	4 人	7/5 8:00～ 10:00、13:00～14:10 現地撮影
TEC（砂防班①）	4 人	7/4 9:15～14:20 現地調査

		熱海市長、静岡県副知事へ土砂災害専門家より報告(立会)
TEC(砂防班②)	4人	7/4 9:15～10:00 現地調査 13:00～14:05 現地作業
TEC(総括班)	4人	7/4 9:30～14:30 国総研と現地調査(同行)
TEC(港湾班)	2人	7/4 6:00～9:50 現地調査完了

○警察

- ・本日午前6時から県機動隊、管区機動隊、広域緊急援助隊(警視庁、三重、新潟)が捜索実施
- ・広域緊急援助隊交通部隊等16人は、交通規制を5カ所、交通情報収集(オフロードバイク)3台
- ・安否確認班10人、遺体収容運営班36人、機動通信班14人

所属		人数
警視庁		168人
新潟県		37人
三重県		24人
静岡県	県機動隊	37人
	管区機動隊	93人
計		359人

○静岡地方気象台

- 3日 19:00 熱海市役所着  
20:30 中部地方整備局に気象状況を解説
- 4日 05:30 市災害対策本部で業務開始  
07:00 市災対会議出席、気象状況気を解説  
08:00 気象支援資料(天気図、キキクル)を本部に設置  
09:15 総務省消防庁職員(L0)に気象解説  
13:00 市災対会議出席、気象状況気を解説
- 5日 07:00 市災対会議出席、気象状況気を解説

○DMAT

国際医療福祉大学熱海病院、熱海保健所、県庁に、県内災害拠点病院から計6チームが参集し活動中

○その他

国土交通省国土技術政策総合研究所による現地調査を7月4日から5日まで実施